

水門・樋門ゲート設計要領(案)正誤表 (第4刷用)

頁	行数		誤 (現行)	正	作成年月
	上から	下から			
46		9行目	また、水門・樋門用ゲートでラック式を用いて押下げる場合は、・・・	また、水門・樋門用ゲートで押下げができる開閉装置形式の場合は、・・・	H28.1
210		5～7行目	<b>M:ドラム係数</b> 1 モータ 2ドラム又は 1 モータ 1ドラム場合 $M=1$ 2 モータ 2ドラムの場合 $M=1/2$	<b>M:1/(1ドラムあたりのワイヤロープ本数)</b> 一般的に、1 モータ 2ドラム、2 モータ 2ドラムおよび 1 モータ 1ドラムで、1ドラムあたりのワイヤロープ本数が 1 本の場合 $M=1$ 1 モータ 1ドラムで1ドラムあたりのワイヤロープ本数が 2 本の場合 $M=1/2$	H30.6
227		2行目	したがって、損失圧力の算定に使用する油圧シリンダの無負荷作動圧力は、図 4.3.4-1 から読み取るものとする。	しかしながら、油圧シリンダの無負荷作動圧力は、圧力供給方向、パッキン形状・枚数、使用圧力等により図 4.3.5-1 に示す値より大きくなることがあるため、損失圧力の算定に使用する無負荷作動圧力は、実状にあった無負荷作動圧力を検討し、設定するものとする。	H28.1
347	4行目		$= 42907.6 \times 10^4(\text{mm}^4)$	$= 42939.0 \times 10^4(\text{mm}^4)$	H28.1
347	6行目		$Z_t = \frac{I}{e_1} = \frac{42907.6 \times 10^4}{243.8} = 1760.0\cdots$	$Z_t = \frac{I}{e_1} = \frac{42939.0 \times 10^4}{243.8} = 1761.2\cdots$	H28.1
347	7行目		$Z_c = \frac{I}{e_2} = \frac{42907.6 \times 10^4}{255.2} = 1681.3\cdots$	$Z_c = \frac{I}{e_2} = \frac{42939.0 \times 10^4}{255.2} = 1682.6\cdots$	H28.1
348	7行目		$\sigma_t = \frac{40.164 \times 10^6}{1760.0 \times 10^3} = 23\cdots$	$\sigma_t = \frac{40.164 \times 10^6}{1761.2 \times 10^3} = 23\cdots$	H28.1
348	5行目		$\sigma_c = \frac{40.164 \times 10^6}{1681.3 \times 10^3} = 24\cdots$	$\sigma_c = \frac{40.164 \times 10^6}{1682.6 \times 10^3} = 24\cdots$	H28.1
349	6行目		$\tau = \frac{S}{A_w'} = \frac{159.962 \times 10^3}{27.4 \times 10^2} = 58\cdots$	$\tau = \frac{S}{A_w'} = \frac{159.962 \times 10^3}{27.2 \times 10^2} = 59\cdots$	H28.1
349	11行目		$\sigma_g = \sqrt{24^2 + 3 \times 58^2}$	$\sigma_g = \sqrt{24^2 + 3 \times 59^2}$	H28.1
349	10行目		$= 103(\text{N/mm}^2)\cdots$	$= 105(\text{N/mm}^2)\cdots$	H28.1
355	13行目		最大曲げモーメント M $M = \frac{p_2 \cdot l_b}{2} (2l_1 - 2l_a - l_b) + 2S_1 \cdot l_1$ $= \frac{0.775 \times 9.81 \times 1.0}{2} \times (2 \times 2.550 - 2 \times 1.000 - 1.550) + 2 \times 3.581 \times 2.550$ $= 24.155(\text{kN} \cdot \text{m})$	最大曲げモーメント M $M = \frac{p_2 \cdot \alpha \cdot l_b}{2} (2l_1 - 2l_a - l_b) + 2S_1 \cdot l_1$ $= \frac{0.775 \times 9.81 \times 1.0 \times 1.550}{2} \times (2 \times 2.550 - 2 \times 1.000 - 1.550) + 2 \times 3.581 \times 2.550$ $= 27.396(\text{kN} \cdot \text{m})$	H30.5
358	1行目		$\sigma_t = \frac{M}{Z_1}$ $= \frac{24.155 \times 10^6}{1716.9 \times 10^3}$ $= 15(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	$\sigma_t = \frac{M}{Z_1}$ $= \frac{27.396 \times 10^6}{1716.9 \times 10^3}$ $= 16(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	H30.5
359	2行目		$\sigma_c = \frac{M}{Z_2}$ $= \frac{24.155 \times 10^6}{2463.3 \times 10^3}$ $= 10(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 88(\text{N/mm}^2)$	$\sigma_c = \frac{M}{Z_2}$ $= \frac{27.396 \times 10^6}{2463.3 \times 10^3}$ $= 11(\text{N/mm}^2) < \sigma_a = 120(\text{N/mm}^2)$	H30.5

頁	行数		誤（現行）	正	作成年月
	上から	下から			
408	9行目		M:1 モータ 1ドラムの場合は 1/2, 1 モータ 2ドラムの場合は 1	M:1 モータ 2ドラムの場合は 1	H30. 6
415		1行目	M:1 モータ 1ドラムの場合は 1/2, 1 モータ 2ドラムの場合は 1	M:1 モータ 1ドラムの場合は 1/2	H30. 6
479		1～3行目	合成応力度 $\tau = \tau_x + \tau_y$ $= 42 + 7 = 49(\text{N/mm}^2)\dots$	合成応力度 $\tau = \sqrt{\tau_x^2 + \tau_y^2}$ $= \sqrt{42^2 + 7^2} = 43(\text{N/mm}^2)\dots$	H29. 6